建設・設備工事業

宮田電工株式会社

健康経営優良法人 認定2回目

~50
23名

定期健診の受診率向上　適切な働き方実践　食生活の改善

課題 家庭時間の減少や健康懸念、食生活の乱れ

商業施設等の深夜作業に伴う不規則な勤務体制により、家庭での時間の減少や健康面への懸念が生じていたほか、独身社員を中心とした食生活の乱れも課題となっていました。



取り組み事例

ヘルシーな食事を社食として導入



福利厚生として無添加・無着色の食事の手軽な価格での提供を開始。季節ごとにメニューを変え、飽きないよう工夫しました。

成果

従業員の満足度UP

豊富な種類から選ぶことができ、レンジで温めるだけ。手軽で「おいしい」と好評で、多くの人が利用しています。

残業取得をルール化



不要な残業を抑えるため、残業実施時の事前申請および事後報告ルールを徹底しました。

成果

不要な残業が大幅に減少

「報告」という仕組みを取り入れたことにより効率化が改めて追究され、不要な残業が一気に減少しました。

健康診断を就業時間内に



現場への支障を気にすることなく健康診断を受けられるよう、社内全体で日時を調整しました。

成果

健康診断100%受診

年齢や性別特有の検診も含め、受診率100%を達成。受診結果に基づき産業医との面談も実施しました。



代表取締役 影浦 健一氏

失敗の乗り越え方やアドバイスはある?

健康でいることが仕事の第一歩。体調不良や不調を感じた際は遠慮せずすぐに休みを取り、病院へ行くよう促しており、周囲もそれを温かく後押しする風土が整っています。

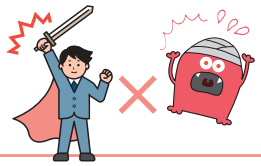
苦労したこと

社員に深く理解してもらい、喜びを実感してもらうこと。

成功ポイント

「健康こそが、人生における最も大切な要素である」と朝礼で何度も語り、社員にも直接声掛けを行っています。

働きすぎ星人を倒して健康的に!



事業所DATA



宮田電工株式会社

所在地／豊田市

事業内容／電気工事、省エネ設備・太陽光発電設備工事・オール電化工事、空調設備工事、防災設備工事、弱電設備工事、照明器具・電化製品販売、修理、その他の電気機器類販売、修理

HPはこちら